

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	おいもさん		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 13日		令和7年 3月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 24日		令和7年 3月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムをチームで立案し、1年間固定しないように実施できている。	同じ行事でも、内容が同じにならないように意識的に計画を行って取り組んできた。	利用者のや保護者の意見を取り入れて今まで行っていないような内容の行事を行いたいと考えている。
2	利用者ごとの特性に合った支援を行っている。	集団活動が苦手な方に対しては、個別の配慮をして本人の負担にならない程度の活動量になるようにサポートを行っていた。	個別支援計画をもとにして個々に適した活動量、活動内容になるように取り組んでいきたい。
3	SNS等を使用し活動内容を発信している。	行事や活動内容が周知できるようにこまめな発信を心がけている。	普段の日常風景がわかる発信を増やしていきたいと考えている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の連携が不十分な点が見受けられた。	全体のミーティングが不足していた。 出勤時間が異なるため全体で出ていない部分があった。	ミーティング時間を固定して情報共有を徹底する。 職員LINEでの連絡共有を徹底する。
2	外部への発信が不十分な点が見受けられた。	利用契約時に説明を行っていたが不十分な点があった。	ホームページが活用できていなかったため来年度は活用していきたいと考えている。
3	保護者同士や外部との交流が不足していた。	交流の機会を作ることができなかった。	交流する機会を事業所内で検討していく。